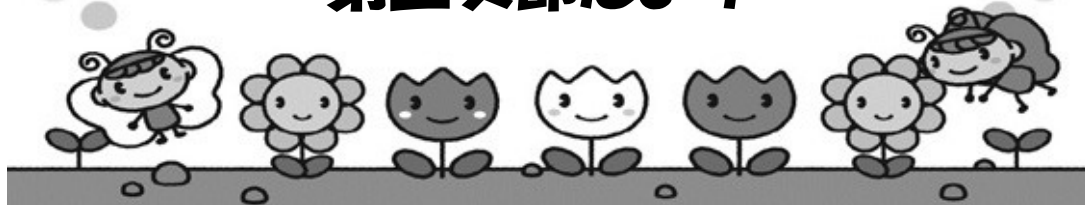


## 第三支部

## 第三支部だより



第三支部理事 大野 哲治

秋冷が爽やかに感じられる好季節、ますますご活躍のことと存じます。

7月に落ち着きを見せた COVID-19 ですが、感染の再拡大により支部活動も思うように再開できていません。例年9月に開催されていたリレー・フォー・ライフ・ジャパン川越と、11月に開催されていた川越市健康まつりは中止となりました。また支部ボウリング大会も中止とさせていただく予定です。本年度は対面での活動は難しく、勉強会などに関してはWEBでの開催を模索しておりますので、今しばらくお待ちください。

## 【報告事項】

特になし

## 【今後の予定】

第三支部では断腸の思いではありますが、COVID-19 対策として、以下のイベントの開催を中止とさせていただきます。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ◎第三支部 ボウリング大会 | (例年 10 月開催) |
| ◎川越市健康まつり参加   | (例年 11 月参加) |
| ◎第三支部 新年会     | (例年 1 月開催)  |

今後のイベントの開催に関しては、埼玉県診療放射線技師会の動向にのっとり行っていきます。

中止とした勉強会に関して、インターネットでの開催などの検討をしております。

今後の活動に関する報告は第三支部のホームページにてお知らせしますので、お待ちください。

第三支部の活動の詳細は、ホームページ (<http://saitama3shibu.jimdo.com/>) をご覧ください。

## 第四支部

### (1) 報告事項

#### ア. 第4支部 勉強会

(ア) 日時：2020年9月24日(木) 18:30～20:30

(イ) 場所：さくらめいと 第1会議室

(ウ) 内容：a. 「Anaphylaxis Program ～ヨード造影剤副作用に対応する～」

富士製薬工業(株) 多田 和義 氏

b. 「被ばく相談チーム結成と経験」

深谷赤十字病院 斎藤 幸夫 氏

c. 「あなたに逢えてよかった」

群馬パース大学 小川 清 氏

※コロナウイルスの影響で開催延期

#### イ. 深谷市福祉健康まつり

※コロナウイルスの影響で開催中止

#### ウ. 行田福祉健康まつり

※コロナウイルスの影響で開催中止

## 第六支部

### ～Lock on～

埼玉県診療放射線技師会

第六支部

1. 巻頭言
2. 忘年会中止のお知らせ

### 巻頭言

## あいさつの重要性

さいたま赤十字病院 池野 裕太

「礼に始まり礼に終わる」  
この言葉を聞いたことはあるだろうか。  
私は学生時代柔道をしていた。柔道は、日本が発祥である世界に誇れる格闘技であり、礼儀を重んじる厳格なルールにのっとった競技である。道場への入場時、また練習や試合の前後には必ず「礼」を行う。また、相手がいないと何も成し得ない競技であり、日々の練習の中、切磋琢磨しあう相手がいれば、初めて自分自身を高めることができる。そのため試合においては、心を込めて礼をすることで相手への敬意を表している。柔道を通して私は心身ともに鍛えられ、この経験が私の核となる部分となった。

あいさつは、職場においても必要なことである。職場の上司や同僚と良好な関係を築くためには、あいさつがしっかりできているかが重要である。あいさつをする、といってもただぶっきらぼうにするのではあまり意味がない。明るい声や表情で話しかけられて気分を害する、という人はいないであろう。むしろ、好印象を与えることができる最強のコミュニケーションツールではないだろうか。このあいさつの輪が広がっていくことで、職場の雰囲気も明るくすることができ、他職種の人と一緒に仕事をしたいと思うようになるだろう。

このように、あいさつは自分自身を受け入れてもらいやすくなるという効果も発揮する。そしてさらに、相手の目を見ながらあいさつすると、より効果を高めることができる。あいさつを交わすだけで、相手も自分のことを気にかけてくれていると感じることができ、好印象を持ってもらいやすくなることができる。あいさつを明るくする、それだけで信頼関係を築くことができる。

このことは患者に対しても同様のことが言えるのではないだろうか。私は現在放射線治療の業務に携わっているが、放射線治療を行う患者は、放射線治療について大小問わず多少なりとも不安を抱えて毎日来院する。患者は治療に専念しなければならないのに、私たち医療従事者のあいさつがしっかりできていないだけで、さらに不安は募り、ひいては態度が悪く見えてしまう

という悪循環に陥ってしまう。そのため私は、患者と接するときにはしっかり明るくあいさつをし、信頼関係を築き、安心して治療を行えるように留意している。

ここまであいさつの重要性を話してきたが、診療放射線技師になって6年目になった今、新人の時のように明るく、しっかりとあいさつをすることができているだろうかと感じることもある。あいさつが1番重要なことだと教わってきたが、仕事や環境に慣れてくると少し忘れてしまう部分があったのではないかと反省している。

今回、この巻頭言を書かせていただき、自分の原点を思い出し、自分を見つめなおす機会となった。読者の方も、あいさつの重要性について見直す機会となれば幸いである。

## 第六支部 忘年会中止のお知らせ

2020年度の忘年会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とすることを決定致しました。

支部会員の皆さまに楽しみにしていただいている忘年会を開催できないことを大変残念に思いますが、皆さまのご理解を賜りたくお願い申し上げます。